



WORLD
AIDS DAY

1 DECEMBER 2019

COMMUNITIES *make the difference*

(コミュニティが変える)

COMMUNITY-LED ORGANIZATIONS

はサービスを受ける人たちを中心に考え、
その人たちへの責任を重視する組織です。
エイズ対策では、HIV陽性者や結核患者による
HIV陽性者や結核患者のための組織、
HIVに影響を受けている人たちによる
HIVに影響を受けている人たちの組織を含みます。
HIVに影響を受けている人たちとは例えば、
ゲイ男性など男性とセックスをする男性、
薬物使用者、受刑者、セックスワーカー、
トランスジェンダーの人たち、女性と若者などです。

World AIDS Day 2019

COMMUNITIES *make the difference*

コミュニティはエイズ対策にはかり知れない貢献をしています。HIV陽性者のコミュニティ、キーポピュレーションー ゲイ男性など男性とセックスをする男性、薬物使用者、セックスワーカー、受刑者、トランスジェンダーの人たちーのコミュニティ、そして女性と若者のコミュニティは、HIVサービスの提供を牽引、支援し、人権を擁護し、仲間を助けてきました。コミュニティは効果的なエイズ対策の活力源であり、支援の重要な柱なのです。

HIV陽性者およびHIVに影響を受けている人たちのコミュニティは、ピアエドゥケーターやカウンセラー、コミュニティヘルスワーカー、戸別訪問サービス提供者、市民社会組織、草の根のアクティビストらとともに、エイズ対策が理にかなったものになるように活動を続けてきました。人びとを中心に据えた方針決定やプログラム実施を求め、誰も取り残されることのないように闘い続けているのです。

コミュニティは変革の力であり、持続可能な開発目標達成の鍵でもあります。それなのに必要な資金の確保さえできず、その役割が正に理解されていないことがあまりにもしばしばあります。

コミュニティおよびコミュニティ主導の組織が担っている役割を認識する必要があります。UNAIDSとそのパートナーはこのため、今年の世界エイズデーのテーマにコミュニティの役割を取り上げました。

資金が減少し、HIVサービスの提供を継続することさえ危機に瀕している現状にあって、コミュニティ活動力は死活的な役割を担っています。コミュニティの活動力を高めることが緊急に求められています。コミュニティのサービス開発を阻む障壁は、打ち破らなければなりません。

HIVを引き続き重要な政治課題として位置づけ、人権を擁護し、政策決定と実行にあたる人たちが責任を果たせるようにするには、これまで以上にコミュニティの力が求められているのです。



COMMUNITIES NEED YOUR SUPPORT

HIV対策に貢献するため、コミュニティは極めて重要なサービスと支援を提供しています。恐るべき敵対的環境に取り巻かれている中で、治療アクセスの提供やHIV検査における秘密保持、それぞれの人のニーズに合わせた予防サービスなどが確実に利用できるようにするには、コミュニティ組織による支援が唯一の手段ということもしばしばあります。

セックスワーカーにコンドームへのアクセスを確保すること、ゲイ男性が曝露前予防服薬（PrEP）を受けられるようにすること、薬物使用者が安全に秘密を守られるかたちでHIV検査を受けられるようにすることなど、生命にかかわるサービス提供への支援は、仲間が一緒になって取り組まなければ実現できないことがしばしばあります。そして、そのことが自らの健康を守るとともに、より広範なコミュニティをHIV感染から守り、感染したとしても健康を維持して生活できるようにする手段でもあるのです。

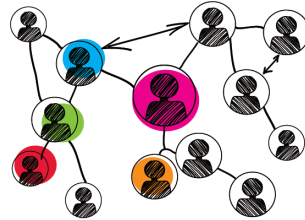
コミュニティが人びとを安全に保つための活動を続けていけるようにするには、経済的、法的、政治的な支援が必要になります。

国による コミュニティ支援

コミュニティが活動するための資金を確保し、プログラムを実施していく条件を整えるには、政府の存在が極めて重要になります。政府には以下の役割が求められています：

1 コミュニティへの投資

国連の全加盟国が、2030年までにすべてのサービス提供の少なくとも30%はコミュニティ主導で行うようにすることを約束しています。各国政府がその約束を果たすには、いま投資が必要です。ただし、現状では適切な投資はまだ行われていません。コミュニティ主導の組織に対する国際援助資金は縮小しており、国内の資金メカニズムも不十分なことが多いのです。



2 ボランティアへの支払い

コミュニティワーカーとして働く人に報酬を支払うことで、ボランティアが仕事を続けていくことが可能になります。これは価値のある投資です。

3 具体例を示す

政府高官や政治家は、HIV陽性者やHIVに影響を受けている人々へのスティグマや差別を解消する姿勢を率先して示さなければなりません。そうした見本になることで、政治指導者はコミュニティとかわかり、社会に向けて自らの貢献の価値を示していくべきです。また、コミュニティの代表は透明で実質の伴った相談を行うことなしに選ぶのではなく、コミュニティ自身が課題解決のための代表として選んだリーダーたちと協力して活動を進める必要があります。

4 コミュニティを含める

例えばHIV計画の策定・予算措置・実施、さらにユニバーサル・ヘルス・カバレッジなどの保健政策について、HIV陽性者およびHIVに影響を受けている人々のコミュニティが実質の伴ったかたちで関与すれば、国は政策決定過程

にコミュニティを含めることが可能になります。当事者が影響を受けている課題への意思決定を助けることで、コミュニティはプログラムに真のニーズを反映させることができます。また、そうすれば「私たちに関係のあることを私たち抜きで決めることはできない」という訴えを確実に聞くこともできるのです。

5 悪法を取り除く

妨げられることなくコミュニケーションが取れるようになること、はっきりと声に出して支持や意見を表明すること、そして社会政策の策定に貢献することをコミュニティは求めています。しかし、現状は多くの国で、HIV陽性者やHIVに影響を受けている人たちのコミュニティが主導する組織の活動を妨げる規制があります。HIVに影響を受けている人々には、例えばゲイ男性など男性とセックスをする男性、薬物使用者、受刑者、セックスワーカー、トランスジェンダーの人たちがいます。そうした人たちの組織が助成金の申請をしたり、サービスを提供したりすることが法律で妨げられているのです。各国政府はHIV陽性者やHIVに影響を受けている人たちの組織の権利を侵害しているそのような法律を積極的に撤廃しなければなりません。

6 コミュニティデータの活用

どのようにサービスが提供、利用されているかを的確に知るうえで、コミュニティは最も適した位置にあります。保健プログラムの提供体制やサービスとシステムについて、コミュニティ主導で実施したモニタリングやコミュニティ作成のデータを国のデータシステムに含め、計画の立案と遂行に生かすことができれば、コミュニティデータの有効性を高めることになります。



7 コミュニティへの説明責任の明確化

差別事例の報告から在庫管理やサービス提供の質に至るまで、資金が適正に運用され、人びとが適切な時期に質の高い保健、社会サービスを受けられるようにするには、コミュニティがそれを確認できるようにしなければなりません。

国際パートナーと市民社会組織によるコミュニティ支援



政治的影響力と資金を行使することによって、国際パートナーと市民社会組織は、様々なかたちでコミュニティを支えることができます。例えば：

1 コミュニティが発言できるようにする

パートナーと市民社会組織は、議会向けに説明会を企画し、コミュニティの代表にプレゼンテーションを行ってもらうことができます。また、コミュニティに対する理解を深めるために、政府高官がコミュニティの現場やプログラムを視察する機会もつくれます。



2 コミュニティの関与を助ける

パートナーと市民社会組織は、企画や方針決定の会議、実施機関などで、例えば自らの席にコミュニティ代表枠を確保し、コミュニティの関与を助けることができます。

3 コミュニティ主導の対策への投資

コミュニティは資金を必要としていません。国際支援を受けている開発プロジェクトやプログラムは、コミュニティ主導の組織に資金を割り当てるよう備えておく必要があります。コミュニティによるモニターと評価、およびコミュニティ主導のデータ作成のための投資も必要です。

4 政治改革を促す

市民社会組織とパートナーは、コミュニティ主導の組織が存続し、活動しやすくなるよう、政治改革と法律や規制の改革を促すべきです。

5 コミュニティの能力強化をはかる

コミュニティが効果的に政策の策定と実施を求めて活動するためには、能力強化に向けた支援が必要です。

6 コミュニティの活動を認める

コミュニティワーカーとコミュニティ主導の活動が支援を受け、実績を認められるようにしなければなりません。



コミュニティへの 思いを示そう 世界エイズデーに

コミュニティへのあなたの支援を世界エイズデーに示しましょう：



SHOW SOLIDARITY (連帯を示そう)

あなたのコミュニティでHIV陽性者またはHIVに影響を受けている人たちが主導する組織またはネットワークの世界エイズデーイベントに参加してください。HIVに影響を受けているのは、例えば、ゲイ男性など男性とセックスをする男性、薬物使用者、セックスワーカー、受刑者、トランスジェンダーの人たちです。



LEARN (学ぼう)

あなたの地元で、コミュニティの当事者から学び、支援の意思を示してください。



DONATE (寄付しよう)

世界エイズデーの寄付窓口を設け、HIV陽性者やHIVに影響を受けている人たちのコミュニティ主導の組織に、時間やお金、本、食糧などを寄付してください。



TELL YOUR STORY (あなたの話をしよう)

コミュニティ主導の組織がいかに社会を変えていくかということについて、手紙または短い意見を書き、地元の新聞に送ってください。地元のラジオ局に電話をして、あなたのコミュニティ活動について話をしてください。



BE COUNTED (加わろう)

HIVや他の保健、社会サービスを提供しているコミュニティ主導のネットワークに所属している方は、あなたの活動を簡潔に説明し communications@unaids.org に送ってください。ほかの人があなたの活動を知って、支援できるかもしれません。



SPREAD THE WORD (伝えよう)

エイズ対策のコミュニティ組織への支援を約束するよう、それぞれの地元や国のリーダーに手紙を書きましょう。



ACKNOWLEDGE LOCAL HEROES (地元のヒーローを知らせよう)

例えばソーシャルメディアを使って、あなたの仲間とともにコミュニティワークを広く伝えましょう。



CONNECT (つながろう)

あなたがHIV陽性者またはHIVに影響を受けている人なら、地元のネットワークを作り、参加しましょう。



BE THERE FOR OTHERS (そこにいよう)

愛情と思いやりで他のコミュニティメンバーを支えてください。



COMMEMORATE WORLD AIDS DAY (世界エイズデーには)

レッドリボンを着け、コミュニティを支えてください。

2 コミュニティに資金と認知を



- 各国およびドナーはコミュニティ主導の組織への支援を約束すべき

どうして コミュニティなのか

1 コミュニティが変える

です。2016年のエイズ終結に関する国連政治宣言で、加盟国は以下のように約束しています。

2030年までに少なくともすべてのサービス提供の30%はコミュニティ主導で行うようにする。

アドボカシー、コミュニティおよび政治の参加、コミュニティのモニタリング、世論喚起のコミュニケーション、迅速検査と診断へのアクセスを拡大させるアウトリーチプログラム、法改正や政策改革による人権プログラム、スティグマと差別の解消など社会条件の整備にHIV資金の少なくとも6%をあてるようにする。

- コミュニティが資金を確保できるようにするための社会契約（注2）メカニズムはどんなところでも必要になります。
- アドボカシー活動の先頭に立つコミュニティ組織は、変革を進める極めて重要な役割を担っており、資金を確保できるようにする必要があります。



コミュニティ主導の組織には、法的な地位と活動に対する認知が必要です。

- コミュニティ主導の組織が登録し、有効に機能することを妨げる有害な規制は撤廃しなければなりません。
- HIV陽性者およびキーポピュレーション（ゲイ男性など男性とセックスをする男性、セックスワーカー、薬物使用者、トランスジェンダーの人たち、受刑者）によるコミュニティ主導のアドボカシー組織が、犯罪集団とみなされたり、不当な干渉を受けたりすることなく、組織を作り、登録し、ドナーから助成を受ける権利は法

律で守らなければなりません。

- 保健システムにおけるコミュニティ主導のグループが資金を確保し、対等なパートナーとして活動できるようにするには、その役割を公式に認めなければなりません。

3 コミュニティが持続可能な開発目標達成のカギを握る

不平等で壊れやすく、差別が広がる世界の中にあって、コミュニティは誰も取り残されることのないよう力を尽くしています。持続可能な開発目標5（ジェンダーの平等を実現しよう）、目標16（平和と公正をすべての人に）、目標10（人や国の不平等をなくそう）が実現するかどうか、コミュニティ主導の組織の役割はこれまでになく重要性を増しています。

コミュニティは現代保健システムにとって不可欠なパートです。

- ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの設計者、企画者、方針決定者、キーパートナー、提供者、受益者としてコミュニティを認める必要があります。
- 世界のどの地域でも、HIV陽性者とキーポピュレーション（ゲイ男性など男性とセックスをする男性、セックスワーカー、薬物使用者、トランスジェンダーの人たち、受刑者）によるコミュニティ主導の組織は、サービスを最も必要とする人たちにそのサービスを提供するというユニークな役割を担っています。
- コミュニティ主導の説明責任と監視のメカニズムは、人びとには健康への権利があり、その権利が侵害されれば正さなければならないということを認識させます。

コミュニティは人権擁護の担い手です。

- コミュニティは人権の危機にいち早く気づき、警告し、防ぐことができます。
- コミュニティは世界中で、人権対応の最前線にいます。
- コミュニティはエイズ対策の監視役です。

コミュニティ主導の組織は取り残された人びとに手を差し伸べることができます。

- しっかりとしたコミュニティの存在が、自然災害や人道上の緊急事態に対し柔軟に対応できるかどうかの鍵を握っています。
- コミュニティは通信技術やオンラインのプラットフォームを活用して、支援を最も必要としている人を助けています。
- コミュニティ主導の組織は取り残された人々のニーズに対応するために工夫を重ね、支援の道を切り開いています。

（注）

- 1 コミュニティ主導の組織についてはこちらを参照
<https://www.unaids.org/en/resources/documents/2019/what-is-a-community-led-organization>
- 2 Social contracting（社会契約）は、国が例えばHIV検査や相談、治療継続の支援など特定の保健サービス提供をコミュニティや市民社会組織に委託できるようにする法的なメカニズムです。ただし、コミュニティによるサービス提供を国が支援する際に、こうしたメカニズムがどうしても必要なわけではありません。

UNAIDSと コミュニティ

コミュニティとの実質を伴ったパートナーシップはUNAIDSの活動の中心です。国連総会は2016年のエイズ終結に関する政治宣言の中でコミュニティの役割を認め、次のように約束しています：

- 2030年までに少なくともすべてのサービス提供の30%はコミュニティ主導で行うようにする。
- アドボカシー、コミュニティおよび政治の参加、コミュニティのモニタリング、世論喚起のコミュニケーション、迅速検査と診断へのアクセスを拡大させるアウトリーチプログラム、法改正や政策改革による人権プログラム、スティグマと差別の解消など社会条件の整備にHIV資金の少なくとも6%をあてるようにする。

UNAIDSはコミュニティと連携して政策やプログラムの改善に取り組んでいます。市民社会が国のエイズ対策のパートナーに加わり、政府に説明責任を果たすことを求め、HIV陽性者とHIVに影響を受けている人たちにHIV予防・治療・ケア・支援のサービスを提供することを支持しています。

UNAIDSは市民社会、とりわけHIV陽性者とキーポピュレーション — ゲイ男性など男性とセックスをする男性、セックスワーカー、薬物使用者、トランスジェンダーの人たち、受刑者 — および女性グループと連携し、人権とジェンダーの平等の擁護、促進に向けたアドボカシー活動に取り組んでいます。

UNAIDSは、エイズ対策を保健、開発、人権、ジェンダーの平等などの幅広い文脈の中に位置づけ、多様な要素を統合した新しい動きを生み出そうとするコミュニティの情熱と経験に触発され、活動に取り組んでいます。

コミュニティ主導の対応は 重要です

試練に直面しているのはコミュニティであり、
それを克服するノウハウがあるのも
コミュニティなのです。
人びとは変革の力になることを望んでいます。
そうした人びとが先頭に立つことで、
対策はより効果的かつ持続可能なものになります。

リコ・グスタフ 世界HIV陽性者ネットワーク（GNP+）



20 Avenue Appia
1211 Geneva 27
Switzerland

+41 22 791 3666

unaids.org

